

研究タイトル：

代数多様体のガロワ点とその周辺



氏名： 三浦 敬 / MIURA Kei E-mail: kmiura@ube-k.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(理学)

所属学会・協会： 日本数学会

キーワード： 代数曲線, 代数曲面

技術相談
提供可能技術：
・数学・数理学に関すること
・数式処理ソフトに関すること

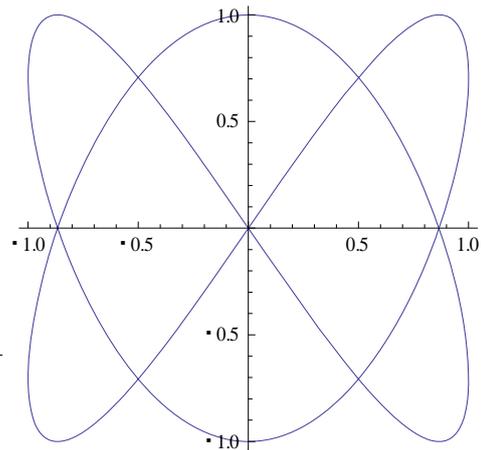
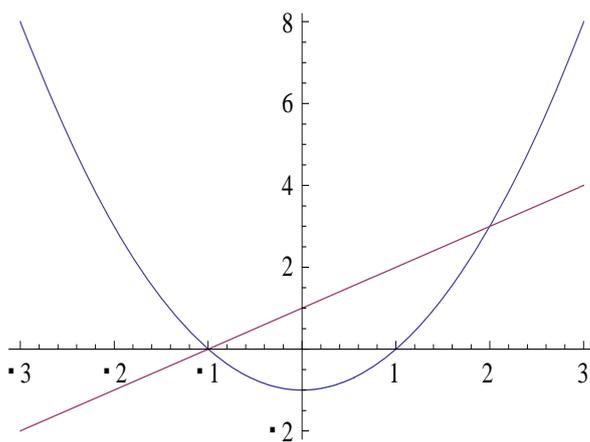
研究内容： 代数幾何学について

代数幾何学とは代数多様体といわれる図形を研究する数学の一分野です。代数多様体とは、連立方程式で定義される図形のことです。すなわち、いくつかの多変数の多項式の共通零点となるのが代数多様体です。

たとえば、2次関数のグラフや、円などはもっとも簡単な代数多様体です。1次元の代数多様体を代数曲線と呼びます。下の図形は、代数曲線の一例です。右の図形は三角関数を用いて定義されるリサージュ曲線と呼ばれる曲線です。古くから数学のみならず、理工学のさまざまな分野で大活躍しています。

私は特に、代数多様体の持つ対称性に注目しています。ガロワ点という概念を用いることで、捉えにくい対称性が具体的に取り扱えるようになります。ガロワ点とは、ある図形を遠くから眺めるときに、その図形が対称性の高いキレイな図形に見える視点と言っても良いかもしれません。

数学以外への応用がほとんど無いと思われてきた代数幾何学ですが、近年では「暗号理論」や「符号理論」といった情報系への応用が盛んに研究されています。



提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	